

特集

# 「視点」清水信次

日本チェーンストア協会会長、ライフコーポレーション会長 7

# 15兆円を目指す

# スポーツビジネスの潜在力

総論 スポーツ市場を拡大させる  
7つのエンジン 16

地域密着から地域をけん引する存在へ  
Jリーグの再成長戦略

村井満 Jリーグチーフマン 18

迫力と臨場感 アリーナで女性マーケットを開拓

大河正明 Bリーグチーフマン 22

スポーツ×テクノロジー

ITが広げる  
スポーツの可能性 24

「リアルな体験を、どこでも」  
イマーシブ・テレプレゼンス技術「Kirari!」  
NIT 25

スポーツ×スタジアムアリーナ

25年ぶりの優勝の裏に飽きさせないスタジアムあり  
三井物産グループ 26

News Report

取りあえずは一安心 日米自動車競争の行方  
発売3年目を迎えるPepper 民生用拡大を狙いアプリ強化  
財界の人材難を露呈した経団連の新副会長人事  
減反廃止を前に過熱する東北「ブランド米」戦争  
追い詰められた城南信金 業界再編の台風の目に  
混迷続く大塚家具 考えられる3つのシナリオ  
英語ができなくても大丈夫 新時代を迎えた翻訳マシン

Company Report

オーダーメイドスーツを革新 顧客の人生さえ変える服とは  
勝友美 muse代表取締役 54

Topic Interview

「地域密着型のノウハウを武器に激戦区の都心で攻めます」  
松本俊人 アズ企画設計社長 56

創業起業家として成功を収め財団では才能ある若手を支援  
久能祐子 S&R財団理事長兼CEO 58

神田昌典対談企画

「知」の伝道者

ゲスト 宗次徳一 前編 72

カレハハウスCOO 志番屋創業者

シリーズ温故知新

第69回「街とスポーツ」

勝てば気分が良いし、たとえ負けたとしても  
素晴らしいプレーを見れば感動する。理屈ではない。

高秀秀信 横浜市市長(当時) 76

スポーツ×スポンサーシップ

勝敗に左右されない投資環境が米国スポーツを発展させた

中村武彦 ブルー・ユニテッド社長 28

閑散期に需要を生み出すホノルルマラソンのすごい力

大西賢 日本航空会長 30

スポーツ×観光

スポーツツーリズムは  
地域の救世主となれるか 33

スポーツ×地域クラブ

水戸からベトナムへ地域クラブの新戦略

黄川田賢司 水戸ホーリーホック  
国際事業企画  
マネージャー 34

スポーツ×人材

スポーツの持つ価値とビジネスを両立させる視点が必要  
中西大介 スポーツヒューマン  
キャピタル代表理事 36

Special Report

ローン

相次ぐヒット商品を生み出す  
「マチの健康ステーション」

擦々トーク

ゲスト イゲツト千恵子 後編 116

Beauty Therapy LLC社長

連載

深読み経済ニュース解説 永濱利廣 60

WORLD INSIGHT

グローバルニュースの深層 広木隆 62

ニューヨークレポート 佐藤優 64

ニューヨークレポート 津山恵子 66

カオス(混沌)の国 山田厚俊 88

インド市場を知る 帝羽ニルマラ純子 68

永田町ウオッチング 山田厚俊 88

霞が関番記者レポート 眞島弘 94

実録!関西の勇士たち 眞島弘 94

年収1億円の流儀 江上治 96

スポーツインサイドアウト 二宮清純

Dr.加藤俊徳の脳番地塾 100

PHOTO REPORT

スキエ エイボン 38

ハンファQセルズジャパン 71

フェイス 福田三千男 81

アタストリア会長兼CEO 10

HEADLINE 貴世絵先生の「医食同源」 104

イノベーターズ 105

〜新時代を創る経営者たち〜 106

企業EYE 110

MARKET EXPRESS 大人のエンタメ 114

書評 115

FROM EDITOR 118



村井満・Jリーグチーフマン

# 地域密着から地域をけん引する存在へ Jリーグの“再”成長戦略

昨年夏、世界的なメディアである英国のパフォームグループと10年総額約2100億円の放映権契約を結んだJリーグ。新たな視聴方法と、これまでの取り組みを、今後の成長にどうつなげていくのか。村井満チェアマンに聞いた。

写真=山内信也



## Jリーグチェアマン 村井 満

(むらい・みつる) 1959年生まれ、埼玉県出身。早稲田大学を卒業後、日本リクルートセンター(現・リクルートホールディングス)に入社。同社執行役員、リクルートエージェンツ(現・リクルートキャリア)社長などを歴任し、2008年よりJリーグ理事を務める。14年、第5代チェアマンに就任。



特集  
15兆円を目指す

# スポーツ ビジネス の潜在力

GDP600兆円を目指す政府は、スポーツ産業を重点分野に掲げ、関連市場の規模を現状の5兆円から2025年までに、3倍の15兆円まで拡大させようとしている。19年にはラグビーワールドカップが、翌20年には東京五輪が控えるなど、市場拡大の強力な後押しもあり、スポーツビジネス拡大の期待も高まる。果たしてビジネスチャンスはどこにあるのか。勃興する産業の今を追う。

(本誌／古賀寛明)



# スポーツ市場を拡大させる 7つのエンジン

© MITO HOLLYHOCK.

**5.5兆円を  
3倍の15兆円へ**

2016年2月、スポーツ庁と経済産業省は、スポーツビジネスの戦略的な取り組みを行う「スポーツ未来開拓会議」を立ち上げ、スポーツ産業拡大の道筋を示した。これまで、スポーツは教育の側面が強く、国も産業化には積極的な取り組みを行ってはこなかったが、諸外国特に欧米のマーケット拡大は、日本のスポーツ界はもとより、政府に刺激を与え、日本再興戦略の柱のひとつに「スポーツの成長産業化」をかけた。大きな期待を寄せるようになった。また、新たなチャレンジを行うには地合いもよく、19年に日本で行われるラグビーワールドカップ、その翌年の東京オリンピック、パラリンピック、さらに、その翌

年には関西ワールドマスターズゲームスと、国際的なイベントが立て続けに日本で行われることが決定している。

現状、スポーツ産業の市場は5.5兆円といわれており、これが20年には、10.9兆円に、さらにその5年後の25年には、15.2兆円まで拡大すると試算する。内訳は表のとおりだが、本誌で

わが国スポーツ市場規模の拡大について【試算】（単位：兆円）

スポーツ産業の活性化の主な政策	現状	2020年	2025年
(主な政策分野) (主な増要因)	5.5	10.9	15.2
スタジアム・アリーナ ▶ スタジアムを核とした街づくり	2.1	3.0	3.8
アマチュアスポーツ ▶ 大学スポーツなど	-	0.1	0.3
プロスポーツ ▶ 興行収益拡大 (観戦者数増加など)	0.3	0.7	1.1
周辺産業 ▶ スポーツツーリズムなど	1.4	3.7	4.9
IoT活用 ▶ 施設、サービスのIT化進展とIoT導入	-	0.5	1.1
スポーツ用品 ▶ スポーツ実施率向上策、健康経営促進など	1.7	2.9	3.9

出所:スポーツ未来開拓会議資料を基に本誌作成